

「乳幼児栄養調査企画・評価研究会」開催要綱

1. 目的

乳幼児栄養調査は、全国の乳幼児の栄養方法及び食事の状況等の実態を把握することにより、母乳育児の推進や乳幼児の食生活指導の基礎資料を得ることを目的として実施されている。本調査は、10年周期で実施されており、昭和60年に実施された第1回調査以降、これまでに3回調査を行い、4回目となる今回は、平成27年9月に実施が予定されている。

このため、雇用均等・児童家庭局母子保健課長が学識経験者に参集を求め、調査の実施に向けて調査内容について検討を行うとともに、調査結果の公表に向けて解析内容について検討を行うこととする。

2. 構成

- (1) 研究会の構成員は別紙のとおりとする。
- (2) 研究会には座長を置き、構成員の互選により定める。

3. 検討事項

- (1) 乳幼児栄養調査の調査内容について
- (2) 乳幼児栄養調査の解析内容について
- (3) その他

4. 運営

- (1) 研究会は公開とする。
- (2) 研究会の下に、必要に応じてワーキンググループを置くことができる。
- (3) 研究会の庶務は、雇用均等・児童家庭局母子保健課が行う。

5. その他

この要綱に定めるもののほか、研究会の運営に関し必要な事項は、座長が母子保健課長と協議の上定める。

別紙

研究会メンバー

氏名	所属
阿部 彩	国立社会保障・人口問題研究所社会保障応用分析研究部部長
石川みどり	国立保健医療科学院生涯健康研究部上席主任研究官
尾島 俊之	浜松医科大学健康社会医学講座教授
清水 俊明	順天堂大学大学院医学研究科小児思春期発達・病態学講座 主任教授
堤 ちはる	相模女子大学栄養科学部健康栄養学科教授
吉池 信男	青森県立保健大学健康科学部教授